



西東京市立住吉小学校
第5学年 学年だより
令和7年4月15日
保護者会号

保護者会資料

第一部 2学年合同保護者会 (体育館)

- (1) 学校長あいさつ
- (2) 担任・専科紹介
- (3) 新学年での学習、生活、行事について

第二部 学級保護者会 (各教室)

- (1) 担任あいさつ
- (2) 保護者委員決め
- (3) 学校目標・学年目標について
- (4) 5年生の心と体
- (5) 5年生の生活について
- (6) 5年生の学習、行事について
- (7) その他(教材購入、集金のお知らせ等)

担任・専科教員の紹介

1組担任：岩本 悠佑
2組担任：岡部 彩
3組担任：鈴木 康太郎
音楽：小林 忍
図工：川邊 あい
算数少人数：田中 翔大
理科：小川 広恵
外国語：西岡 正美

5年生の心と体

《心の成長》

5年生は思春期前期に入り、精神的にも大きく成長する時期です。また、非常に不安定な時期でもあり、第二次反抗期とも呼ばれます。

高学年になって、親や教師などの周りの大人に反発することも出てきますが、それは成長のしるしと前向きに受け止め、大きな気持ちでゆったりと構えて対応することが大切です。

友達や大人との関係～親より友達～

(ア) 友達と違うことが気になり、「同じだと安心」という心理がはたらきやすくなります。また、友達からどう見られているかをとても気にするようになります。

大人に反抗する

(イ) 押し付けがまかなくなり、口ごたえが多くなります。子どもの言い分をよく聞いて、理由をきちんと説明し、納得させることが大切です。

《身体の成長》

思春期前期のこの時期は、性ホルモンの働きで第二次性徴が始まり、徐々に大人の体へと変化していきます。

○男女共通の特徴

- (ウ) 身長、体重の急激な増加(1年間で10cm、10kg以上の増加も)
- (エ) 性ホルモンの働きによる身体の変化(性器の発達、性毛、脇毛、にきびなど)

○男子の特徴

(オ) 急激に身長が伸び、筋肉の成長が骨の成長に追いつかず、けがが増えたり成長痛がおき

たりする。

(カ)筋肉がついてきて、がっしりした体つきになる。

(キ)精通がみられる。(5年生で10%、6年生では20%程度)

○女子の特徴

(ク)皮下脂肪がつき、ふっくらとした体つきになる。

(ケ)初潮がある。(5年生で30%、6年生では50%程度)

☆身長が急激に伸びて、一段落したところに初潮がくることが多い。

他にもこんな特徴があります。

個人差が大きいです！

思春期の子ども

○ちょっとしたことに腹を立てる。

○親の言うことを素直に聞かなくなる。

○タレントやスポーツ選手に憧れる。

○お金を使いたくなる。

○いろいろなことに疑問をもつ。

○おしゃれに関心をもつ。

○性に興味をもつ。

○隠し事をするようになる。

5年生の生活について

～明るく、元気で楽しい学校生活を送るために～

大人の関わり方として、心がけたいこと

- ・人を意識しすぎず、「自分」を大切にしてほしいことを伝える。 ☆自分理解の大切さ。
- ・自分で考え、自分の言葉で伝えるように促す。(「自己決定」「自己選択」の機会を確保する。)
- ・自分の足で踏みだした一歩にしか成長はないことを伝える。 ☆失敗から学ぶ。
- ・手を出し過ぎず、根掘り葉掘り聞きすぎず、大人は子どもの理解者として見守る。
- ・自分の行動に責任をもたせる。(自立への第一歩) ☆自分で悩み、解決することの大切さ。
- ・なぜそうしたのか、自分の思いを振り返るように促し、次はどうすればよいかまで自分で考える癖をつける。相手の思いにも心に向けて、想像させることも大切にする。 ☆他者意識
- ・遊ぶ時間も大切にする。(遊ぶことで心が豊かになる。子どもらしさを大切にしたい。)
- ・十分な睡眠と運動は心身共に健康な子どもを育てるのに不可欠！
- ・基本的生活習慣の確立は、全ての土台。学校生活を最優先にすることで、生活リズムを整え、エネルギーを得て、前に進む。 ☆「早寝、早起き、朝ごはん」

☆口を出しすぎず、信じて見守る。子どもの自己選択、自己決定を応援し、支える大人になる。

☆当たり前の日常生活、規則正しい生活を大切にする。

食べる、寝る、遊ぶ、学ぶこの4つのバランスがとれた子が伸びる！



5年生として、学校で大切にしていきたいこと

～高学年として～

- ・コミュニケーション力の基礎をつくる。 ☆いつでも、どこでも、誰とでも関われる人に。
- ・委員会活動がスタート：人のため、学校全体のために働く喜びを感じる。
- ・6年生と行動をともにする：「憧れ力」あんなふうになりたいと思う気持ち。
- ・「素直さ」は、これからも変わらずに大切にする。

～中学校生活に向けて～

- ・自己学習力を鍛える。（言われたことをするだけではなく、自分で考えて学習する習慣）
- ・優先順位を決め、時間を効率的に使う習慣を身に付ける。
- ・テストに向けて、計画を立てて学習する経験（自分に合う学習法を理解する。）
- ・体力をつける（外遊びなどを通して、体を動かす習慣付けをする。）

☆中学校に入学したからといってすぐに習慣化するわけではないものばかりです（部活動でヘトヘトになってしまう子も多いです）。2年かけて少しずつ力を付けていけるように、指導、支援していきます。

5年生の学習、行事について

教科	学 習 内 容
国語	○「話すこと・聞くこと」・・・何について話し合うかいろいろな視点から吟味して課題を設定する。思いや考えを効果的に伝えるための材料選びや組み立て方を工夫していく。 ○「書くこと」・・・様々な文種を目的や意図に応じて、繰り返し書いていく。 ○「読むこと」・・・ストーリーの特徴や優れた表現などに着目したり、古典にもふれたり、複数の文章を比較して読んだり、自分の文章に引用するために読んだりする。 ○「言語事項」・・・200字近くの漢字を学習する。
社会	○わたしたちの国土 ○農業・水産業・工業・産業 ○わたしたちの生活と環境
算数	○整数と小数 ○直方体や立方体の体積 ○比例 ○小数のかけ算・わり算 ○合同な図形 ○図形の角 ○偶数と奇数 ○分数と小数と整数 ○分数のたし算・ひき算 ○平均 ○単位量当たりの大きさ ○四角形と三角形の面積 ○割合と百分率 ○帯グラフと円グラフ ○変わり方調べ ○正多角形と円周の長さ ○角柱と円柱
理科	○天気と情報 ○生命のつながり ○流れる水のはたらきと土地の変化 ○ものの溶け方 ○ふりこの動き ○電磁石の性質
体育	○体の動きを高める運動 ○体ほぐしの運動 ○鉄棒運動 ○短距離・リレー ○ハードル走 ○走り高跳び ○水泳 ○体力テスト ○ネット型ゲーム ○表現運動 ○ゴール型ゲーム（サッカー・バスケットボール）○マット運動 ○跳び箱運動 ◎保健
総合的な学習の時間	○タブレットを使ってみよう ○西東京ふるさと探究学習
外国語	○簡単な語句や表現の英語を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことを学習する。
音楽	○音楽を創る楽しさ、聴く楽しさが実感できる学習をしていく。
図工	○自らつくりだす喜び、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する学習をしていく。
家庭	○生涯の家庭生活を支える基礎となる、基礎的な力をつけていく。 ○生活をよりよくしていく工夫や家庭生活や家族を大切にする心情・態度を学ぶ。
道徳	○自分を大切にすること、他人を大切にしていけることを学習する。

○今年度の主な行事 ⇒別紙参照



その他



○宿題について

自主学習ノートに、①漢字 ②計算 ④テーマ学習 の3つを行います。(学年集会の際、子たちに配布した資料の通りです。) 見開き1ページにまとめます。提出は1回ですが、週5日、原則毎日取り組みます。テーマ学習とは、自分で課題を決めて取り組む学習です。

これにプラスして、国語の物語単元の学習の際に音読の宿題が出たり、専科などから課題が出たりすることもあります。

遠足集金交通費 4月22日(火) 260円

○遠足について

4月30日(水)に遠足へ行きます。口座引き落としが間に合わないため、先に現金集金させていただきます。ひばりが丘～入間市駅往復電車賃 **260円**です。前日までに配布する集金袋に入れ、4月22日(火)に持たせてください。

○家庭科の学習について

裁縫セットネット注文締め切り 4月28日(月)

《裁縫セット》

家庭科の学習で使う裁縫セットの申し込み用紙を本日お配りしました。学校で集金などはせず、用紙のQRコードを読み込み、直接ご購入いただきます。

また、本日配布した用紙を使わず、別の業者からご購入していただいても構いませんし、お手持ちの物がある方は新たにご購入いただく必要はありません。どちらの場合も、本日配布の用紙に載っている裁縫セットをご確認いただき、基本セットに入っている道具がそろうようにしてください。

※学校経由で購入しない場合でも全員に「和洋練習布」がサービスされます。家で「和洋練習布」を使って練習したいという人以外は、「和洋練習布」は購入しないでください。

《調理実習代について》

調理実習にかかる食材代は、学期ごとに現金にて集金させていただきます。事前に食材を購入してしまいますので、当日欠席の場合は、返金できません。ご了承ください。(事前に欠席が分かっている場合に限り、対応いたします。) 詳細は、またご連絡しますが、1学期は、茶葉と野菜(菜っ葉、いも)を購入予定です。

○タブレット端末の使い方について

今年度もタブレット端末を活用して様々な学習を行います。つきましては、改めてお子様とタブレット端末の使い方について確認をお願いします。ご家庭でのタブレット利用は保護者の監督のもとでお願いします。使いすぎや、学習に関係ないことでの使用(学校で使っていない機能を自分で見つけ出して使っている、友達同士で勝手にチャットやビデオ通話をしているなど)は、トラブルに繋がる恐れがあります。学校と家庭両方から、連携して注意喚起していきましょう。また、心配な点がある場合には、遠慮なく担任へお申し出ください。

なお、タブレット等は、西東京市教育委員会からお子様に学習用ツールとして貸与しているものです。紛失や破損をしないよう十分注意して、利用させてください。

○マスクについて

給食の配膳の時はマスクを着用します。布でも不織布でも構いませんので、予備をランドセルに入れておくようにしてください。よろしくお願いいたします。